令和８年度

児童生徒の表彰（団体）　被表彰者一覧

児童生徒の表彰（団体）（１２６団体）

番号	校名	団体名	表彰内容
1	春岡小	春岡小学校 代表委員会	「挨拶がしっかりできて、笑顔いっぱいの学校にしたい」とスローガンを決め、学校行事の企画・運営に主体的に取り組んでいる。特に、挨拶運動は自ら活動を企画して、笑顔あふれる学校づくりに貢献した。
2	千種小	千種小学校 代表委員会	挨拶活性化を目指した登校時の挨拶運動では、代表委員の主体的な姿が他の児童の意欲を高め、自発的な参加へとつながった。課題を見いだして改善に取り組む実践は、学校生活の向上に大きく貢献している。
3	高見小	高見小学校 児童会	「楽しい学校、考える学校、みんなの学校」のスローガンの下、「高見っ子集会」では、異学年が仲良くなることを目指してみんなが楽しめる遊びの内容を話し合って決めて実行し、楽しい学校づくりに貢献した。
4	田代小	田代小学校 代表委員会	「あいさつでえがおかがやく田代っ子」をスローガンに掲げ、毎月「あいさつイベント」を設定している。代表委員会が中心となって学校全体の雰囲気を明るくし、よりよい人間関係をつくるために貢献している。
5	富士見台小	富士見台小学校 児童会	毎朝挨拶運動に取り組み、活動後は児童会全員で振り返りを行い、改善に努める主体的な活動を展開している。また、振り返った内容をポスターや全校テレビ朝会で紹介し、よりよい学校づくりに貢献している。
6	千代田橋小	千代田橋小学校 代表委員会	「千代田橋フェスタ」では、様々な学年と校内の催しを楽しむことができるように企画・運営した。異学年間でのコミュニケーションや相互理解を促進し、全校児童が互いを尊重しようとする心の育成に貢献している。
7	東桜小	東桜小学校 代表委員会	東桜新聞を発行して学校の決まりを守ることの大切さを伝えたり、自他のよさを認め合うための特技発表会「８０（ハチマル）タレント」を企画・運営したりするなど、安心・安全で楽しい学校づくりに貢献している。
8	山吹小	山吹小学校 代表委員会	挨拶運動を継続するとともに、「ありがとうキャンペーン」を企画し、日頃の感謝の気持ちを伝え合う取組を実施した。児童同士の関わりを深め、互いのよさに気付くことで、明るく温かな学校づくりに貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
9	葵小	葵小学校 児童会	児童会が中心となって全校児童の豊かな人間関係を築こうと、「あったか葵」を意識した児童集会を企画・運営した。学年を超えて協力できる活動を意欲的に実施し、「いじめのない学校づくり」の醸成に貢献している。
10	冨士中	冨士中学校 生徒会執行部	頭髪に関する校則見直し活動では、試行実施と議論を繰り返し合意形成を図った。また、熱中症予防を課題と捉え、ウォーターサーバーを設置・運用した。よりよい学校生活を目指した主体性の向上に貢献している。
11	飯田小	飯田小学校 児童会	学校スローガン「きらっと光る飯田の子」を児童一人一人が自分のことと捉え、各委員会は集会やイベントを企画・運営し、児童同士が関わり合って各自が活躍し光る学校をつくっており、校内に笑顔が広がっている。
12	清水小	清水小学校 児童会	「広げよう思いやり、みんなが安心できる学校づくり」という目標を決め、挨拶運動や目と歯の健康集会を企画・実践してきた。互いを大切にする心や人権意識を高めるとともに、健康教育の推進に貢献した。
13	東志賀小	東志賀小学校 児童会	「あいさつ運動」では、登校時に校門に立って率先して明るい挨拶を行い、全校児童の挨拶への意識向上に貢献した。見守りボランティアの方々とも連携し、地域全体で挨拶を推進する雰囲気づくりに努めた。
14	光城小	光城小学校 代表委員会	「挨拶キャンペーン」を企画し、挨拶の大切さを呼び掛けた。校門での挨拶やポイントカードの取組を継続して行い、気持ちのよい挨拶の定着を図った。互いを思いやる心が育ち、温かな学校づくりに貢献した。
15	六郷小	六郷小学校 児童会	全校児童集会のテーマを決定し、活動内容が分かりやすく伝わるよう各ブースの看板を作成したり、休み時間に上級生と下級生が共に参加できる遊びを企画・運営したりした。学校の温かな雰囲気づくりに貢献している。
16	楠小	楠小学校 児童会	全校放送を活用した挨拶運動や毎月の学校生活目標の設定・周知を継続的に行った。職員室前に振り返りを掲示して達成状況を共有し、全校児童の意識向上と実践を促すことで、居心地のよい学校づくりに貢献した。
17	六郷北小	六郷北小学校 図書委員会	本の題名でしりとりをするイベントや、ポスター作成・掲示、休み時間に声や表現を工夫した読み聞かせ活動を継続的に取り組み、児童の読書への関心を高め、学校全体に本に親しむ雰囲気の醸成に貢献した。

番号	校名	団体名	表彰内容
18	なごや小	なごや小学校 児童会	「よりよい学校にしたい」と考えた各委員会が、自ら「健康にすごそう」、「学校をきれいにしよう」と全体に呼び掛け、児童の「できた」が実感できるプロジェクトを企画し、自分たちでよりよい学校をつくっている。
19	栄生小	栄生小学校 代表委員会	代表委員でスローガン「笑顔のさこっ子」を考え、全校朝会で寸劇を通して発表した。挨拶運動や縦割り活動、緑の募金の呼び掛け等を通して声を掛け合ったり、助け合ったりすることができる学校を目指している。
20	児玉小	児玉小学校 代表委員会	全校児童の中心となって児童会活動を支えている。「こだまっ子フェスティバル」では、縦割り活動班で出し物をする企画・運営を担い、異学年で活動する楽しさを味わうことができる行事を計画することができた。
21	南押切小	南押切小学校 児童会	「あなたもわたしもみんな大切」を合言葉に、「あいさつ活動」に取り組んだり、縦割り班で「なかよし誕生日会」を行ったりすることで、児童の温かな人間関係や主体的な態度を育むことに貢献している。
22	山田小	山田小学校 代表委員会	継続的な挨拶運動やキャンペーン活動を通して、明るく活気ある学校づくりに尽力した。また、「なごやＩＮＧキャンペーン」では児童が自らの行動を振り返る動画を制作し、よりよい学校づくりに貢献している。
23	比良西小	比良西小学校 児童会	「よりよい学校をみんなでつくる」という意識の下、学校生活の充実に大きく貢献している。本年度は創立５０周年記念として、保護者や地域の方と協力して、学区の歴史と伝統を未来につなぐ行事を計画している。
24	中小田井小	中小田井小学校 代表委員会	運動会では、応援団として全校を盛り上げた。挨拶運動では、元気な挨拶ができるよう、プラカードを作成し、進んで呼び掛けている。全校児童が思いやりの心をもち、自己肯定感が高まる学校づくりに貢献している。
25	天神山中	天神山中学校 生徒会役員	「Ｏｎｅ　ｆｏｒ　ａｌｌ，Ａｌｌ　ｆｏｒ　ｏｎｅ」をスローガンに掲げ、「アジパラーニング２０２６」の取組を推進した。応援メッセージ作成では中心となり、国際理解及び共生社会への意識向上に貢献した。
26	山田中	山田中学校 新体育大会 プロジェクトチーム	「生徒全員が楽しめる体育大会」を目標に掲げ、新たな体育大会の種目やルール、会場レイアウト等を考えて、運動が得意な生徒も苦手な生徒もみんなで楽しむことができる体育大会の企画・運営に尽力した。

番号	校名	団体名	表彰内容
27	山田東中	山田東中学校 生徒会	学校生活をよりよく、充実したものにするため、行事の企画・運営や情報発信に積極的に取り組んでいる。特に、「聞かせてポスト」を設置し、積極的に生徒の意見を聞く機会を作り、生徒会活動の活性化に貢献している。
28	平田中	平田中学校 生徒会執行部	生徒集会や体育大会、生徒会レクリエーションの企画・運営に主体的かつ継続的に取り組み、模範として生徒間の絆を深めた。特に、体育大会ではブロック表彰を導入し、学年間や学校全体の交流促進に貢献している。
29	豊臣小	豊臣小学校 代表委員会	異学年交流に重点を置き、取り組んでいる。今年度は特に縦割りグループ活動に力を入れ、「とよとみっ子まつり」や「縦割り誕生日会」などを企画・運営し、全校児童が楽しく登校できる学校づくりに貢献している。
30	牧野小	牧野小学校 児童会	「ドキドキ・わくわく・るんるん」を合言葉に、活気ある学校づくりに取り組んでいる。青少年赤十字の態度目標「気づき・考え・実行する」を生かし、挨拶運動や募金活動に継続して取り組む姿は全校の模範である。
31	柳小	柳小学校 児童会	「あいさつ運動」や「異学年交流」を企画・運営し、学年を超えた絆を深めた。自ら課題を見つけ行動する主体的な姿は、全校に笑顔と活気をもたらし、よりよい学校文化を創り上げることに貢献している。
32	岩塚小	岩塚小学校 児童会各種委員会	校訓「むつまじく」を柱に、全校の絆を深めるペア活動を牽引した。「岩塚タイム」や「岩つかーニバル」を主体的に運営して異学年交流を活性化し、自律と共創の精神でまとまりある学校づくりに多大なる貢献をした。
33	稲西小	稲西小学校 代表委員会	異学年交流を中心として積極的に活動に取り組んだ。挨拶運動を盛り上げたり、室内遊びを紹介したりするなどして、人と人との関わり合いのよさを実感できる貴重な機会を創出し、いじめの未然防止に貢献した。
34	栄小	栄小学校 代表委員会	設定した月目標を集会で伝えたり、「アジパラーニング２０２６」の横断幕の作成や応援用うちわの周知をしたりするなど、主体的に活動できている。最上位目標「自分からＤｏ！みんな☆Ｄｏ！」の実現に向けて貢献している。
35	松原小	松原小学校 児童会	全校集会や「アジパラーニング２０２６」の活動に全校で主体的に取り組んでいる。また、異学年交流「なかよしタイム」を通して、同学年だけでなく、異学年間の結び付きを深め、互いに支え合う意識を高めている。

番号	校名	団体名	表彰内容
36	平和小	平和小学校 児童会	自分たちでできることを考え、協力して活動している。今年度から縦割り活動を行い、全校集会の企画や進行を行っている。学級や学年を超えた関わりにより、思いやりの心や自己有用感の高まりにつながっている。
37	正木小	正木小学校 児童会役員	アジア・アジアパラ競技大会に向け、折り鶴や横断幕作成を企画し全校児童に参加を呼び掛けた。この活動は、国籍や文化、障害の有無等にかかわらず、多様性を尊重する心を育み、温かな学校づくりに貢献している。
38	伊勢山中	伊勢山中学校 生徒会執行部	全校生徒の意見を反映しながら教職員との打合せを重ね、「クリーンプロジェクト」として広報活動や有志の募集、校内清掃活動、各種募金活動を積極的に行うことで、生徒主体の生徒会活動をより一層活性化させた。
39	御器所小	御器所小学校 代表委員会	毎月１１日の「ひまわりの日」では、児童が互いのよいところを認め合えるように、各学級に掲示するポスターを作成した。全校が仲良く楽しめる児童集会を企画・運営して、楽しく活気ある学校づくりに貢献した。
40	広路小	広路小学校 代表委員会	代表委員会は、挨拶運動や異学年交流活動を通して全校児童の参画意識を高めるとともに、今年度は運動会開会式の企画・運営の中心を担い、児童主体の学校づくりと学校全体の活性化に大きく貢献した。
41	川原小	川原小学校 代表委員会	自分たちで考え実行することを大切にしている。１年生を迎える会等、行事で中心的な役割を担い、今年度は、緑の募金に多くの人に参加してもらいたいという思いから、朝会での呼び掛けやポスター作りを行った。
42	八事小	八事小学校 環境委員会	学校教育目標の具現化を目指し主体的に取り組んでいる。テープの巻心を回収する運動や啓発活動、鳥の巣箱づくりを通した校内の自然環境の整備等、全校児童の環境意識や身近な自然への関心を高めている。
43	堀田小	堀田小学校 代表委員会	全校児童が楽しめるようにするには、何ができるかについて話し合い、全校児童集会を企画・運営した。異学年交流が活発になるように、ペア学年を取り入れるなどの工夫をし、よりよい人間関係の構築に貢献した。
44	汐路小	汐路小学校 代表委員会	気持ちのよい挨拶を学校中に広めるにはどうすればよいかを考えて、「挨拶・礼儀・元気キャンペーン」を計画、実行している。その成果もあり、４月当初よりも、明るく元気な挨拶が学校中に広まっている。

番号	校名	団体名	表彰内容
45	高田小	高田小学校 代表委員会	全校児童が笑顔で気持ちよく過ごすことができる学校を目指して活動している。特に「毎日みんなにこにこ挨拶週間」では、手作りのトロフィーを渡したり、挨拶の様子を放送で伝えたりして、挨拶への意識を高めた。
46	井戸田小	井戸田小学校 代表委員会	全校児童が仲良く学校生活が送れるように、様々な企画を考えた。マスコットキャラクターを活用した「挨拶運動」を展開したり、「なかよしタイム」の遊びを企画したりすることで、互いに協力する学校づくりに貢献した。
47	穂波小	穂波小学校 代表委員会	「アジパラーニング２０２６」の推進に貢献した。全校児童にアイデアを募り、投票で応援メッセージ（横断幕）のデザインを決めるなどの活動を通して、全校児童の大会への参加意識と当事者意識を高めることができた。
48	陽明小	陽明小学校 児童会	異学年交流行事「ふたばの子フレンドフェス」を立案し、全校児童の協働的な関係づくりを推進している。環境学習の取組においては、クイズを取り入れた啓発活動を通して、全校児童の意欲向上を図ることができた。
49	萩山中	萩山中学校 生徒会執行部	緑の募金では、生徒会だよりで全校生徒に広く周知を行い、協力を呼び掛けた。異文化理解の視点で複数の言語による挨拶運動を行った。奉仕の精神に厚く粘り強く活動する姿は、よりよい学校づくりに貢献している。
50	広見小	広見小学校 代表委員会	身の回りをきれいにする「ひろわくんとピカピカ大作戦」を企画した。オリジナルキャラクターを活用したカードなどの工夫により、全校児童の意欲を高め、環境美化への意識向上とよりよい学校づくりに貢献した。
51	露橋小	露橋小学校 代表委員会	「元気に登校・笑顔で下校」を合言葉に創意工夫に富む活動を進めている。「目指せ！挨拶スター」の活動で挨拶への意識を高めたり、全校クイズ大会で異学年交流をしたり、皆が笑顔で過ごせる学校づくりに貢献した。
52	八熊小	八熊小学校 代表委員会	ペア活動や縦割り活動では、代表委員会が中心となって異学年で交流できる「お楽しみ会」の企画・運営を行った。この活動を通して、児童が互いに認め合い、明るく楽しい学校づくりに貢献することができた。
53	常磐小	常磐小学校 代表委員会	「ときわ夏まつり」で全校児童が楽しめる行事を目指して、各学級と協力して準備や運営に取り組んだ。挨拶活動にも力を入れ、元気に挨拶し合うことで、笑顔あふれる学校づくりに貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
54	戸田小	戸田小学校 代表委員会	「笑顔でトライ　未来へジャンプ」を学校スローガンに掲げ、何事にも挑戦し、協働の中で成長できる企画や運営を念頭に活動している。また、一人一人が元気な挨拶を心掛け、笑顔あふれる学校づくりに貢献している。
55	万場小	万場小学校 児童会	代表委員が中心となって、全校児童で挨拶運動や「ペア清掃」「なかよし会議」等、異学年交流に取り組んだ。学年を越えた好ましい人間関係が育ち、一人一人が笑顔で主体的・協働的に学校づくりの主役となっている。
56	中島小	中島小学校 代表委員会	「なかよしじまん」を合言葉に学校の活性化に取り組んでいる。「挨拶強化月間」で「挨拶で元気になろう！」と歌を創作したり、児童集会で代表委員としての思いを伝えたり、よりよい学校づくりに寄与している。
57	一柳中	一柳中学校 生徒会役員	学校生活の「見える化」を目的に「生徒会新聞」や「先生ポスター」を作成し、校内のつながりを深めた。さらに、近隣の幼稚園との交流では、園児を喜ばせる企画を立案し意見交流を通して地域貢献にも尽力している。
58	昭和橋中	昭和橋中学校 生徒会	学校生活のルールについて全校生徒から意見を集約し、生徒議会で改善案を議論した。高齢者への暑中見舞いカードを作成し、高齢者施設へ直接届けるボランティア活動を通して、地域交流の促進に大いに貢献している。
59	富田中	富田中学校 生徒会執行部	校訓「自治・奉仕」の下、校則見直しの主導、有志による中庭の美化、緑の募金の組織的運営をやり遂げた。全校生徒の自主性や責任感を豊かに育み、学校が掲げる教育目標の達成に大きく寄与することとなった。
60	はとり中	はとり中学校 生徒会役員	「全力スイッチ」をスローガンに掲げ、全校に向けた動画を作成した。また、体育大会の生徒会競技の企画・運営を通して、生徒が学校生活や行事に全力で取り組めるように工夫し、学校全体の活性化に貢献した。
61	助光中	助光中学校 生徒会役員	異学年交流を目指した「助光祭」の企画・運営を行った。全校生徒の主体的な参加を促すため、運営ボランティアの募集や生徒会主催講座を行い、多様な意見を尊重し、他者を認め合う環境づくりに貢献した。
62	中川小	中川小学校 代表委員会	１年生を迎える会や児童会行事で司会や運営を主体的に行うとともに、元気な挨拶を広げるため全校に声を掛けている。学校スローガン「笑顔いっぱい 夢いっぱい 仲間とともに輝く明日へ」の実現に貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
63	小碓小	小碓小学校 代表委員会	学校教育目標を踏まえて各行事の目標や目指す姿について考え、全校児童に分かりやすく説明した。児童一人一人がよりよい行事づくりに主体的に取り組めるよう働き掛け、学校全体の活性化に貢献している。
64	西築地小	西築地小学校 代表委員会	開校１１０周年を記念して、代表委員会が中心となって、行事ごとに歌詞をアレンジしたオリジナルの替え歌を考案した。全校児童で一緒に歌う活動を通して、学校全体に温かな一体感を生み出すことに貢献した。
65	高木小	高木小学校 代表委員会	「えがおでハッピー高木っ子」をスローガンに掲げ、挨拶運動や異学年交流に取り組んでいる。各委員会と連携しながらよりよい学校づくりについて考える場を広げ、児童の主体性や課題解決意識の向上に貢献している。
66	稲永小	稲永小学校 代表委員会	野跡小学校との統合を踏まえたスローガン「みんなキラキラ ファイナル稲永パラダイス」の達成に向け、「ハッピーターンボード」で委員長会議の内容を周知するなど、よりよい学校づくりに貢献している。
67	野跡小	野跡小学校 代表委員会	挨拶運動や資源回収に積極的に取り組むとともに、月に１度の児童集会では異学年交流を深めるゲームを企画・運営している。誰もが楽しく過ごせるようルールを工夫し、よりよい学校づくりに貢献している。
68	神宮寺小	神宮寺小学校 児童会	異学年交流を基盤に、異学年が楽しく関わる「神宮寺ハッピーランド」や交流ゲームを通して交流を深めている。互いを思いやる心を育み、全校児童が安心して過ごせる笑顔あふれる学校づくりに貢献している。
69	西福田小	西福田小学校 代表委員会	子ども同士の絆をより深めるために、縦割り活動を推進している。年間を通して挨拶運動、「なかよし交流会」、「焼きいも集会」などを代表委員会が中心となって企画・運営し、児童の主体性の向上に貢献している。
70	港明中	港明中学校 生徒会執行部	全校生徒の声を大切にして生徒会活動を推進した。意見箱で集めた意見を基に、現状の校則の問題点と改善点を生徒議会で議論し、改定を進めた。互いを認め合う活動を充実させ、温かい学校づくりに貢献している。
71	南陽東中	南陽東中学校 生徒会執行部	アジア・アジアパラ競技大会の応援活動において、折り鶴制作や応援メッセージ制作を呼び掛けたり、学校を代表して応援メッセージ動画に出演したりするなど、生徒会の中心として学校の活性化に貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
72	明治小	明治小学校 代表委員会	代表委員会が中心となり、ペア活動で学年を超えた交流と学び合いを広げ、温かな関係を育んでいる。また、学習発表会ではスタンプラリーを企画して地域との交流を進め、地域とつながる学校づくりに貢献している。
73	大磯小	大磯小学校 代表委員会	挨拶運動では、相手の目を見て挨拶をしたり、低学年の児童に優しく声を掛けたりする姿が、他の児童の模範となっている。「出会った人にはあいさつを」を合言葉に、中学校ブロック内の学校との交流に貢献している。
74	春日野小	春日野小学校 児童会	代表委員会が中心となり、全校児童が挨拶してくぐるアーチを作成し、「グリーティングキャンペーン」を盛り上げている。各委員会活動を活発に行い、児童が主体的に明るく活気ある学校づくりに貢献している。
75	本城中	本城中学校 生徒会執行部	陸前高田市との交流で知り合った「ｔｅａｍＳ」を講師に招き、全校での防災集会を企画した。自分たちにできる社会貢献を考え、実行するなど主体的に学びの場を広げ、よりよい学校づくりに貢献している。
76	明豊中	明豊中学校 生徒会役員	「３年生を送る会」「花いっぱい運動」「命の行事」を主体的に企画・運営し、全校生徒の交流を図り、感謝の気持ちと命を大切にする意識を高めた。互いを思いやり安心して過ごせる学校づくりに貢献した。
77	小幡小	小幡小学校 学級代表委員会	「小幡スマイルデー」と称した挨拶運動に取り組み、啓発に努めている。また、ペア学年を対象に、その学年に関するクイズを出題する「クイズ大会」を企画し、全校児童が笑顔になるような楽しみをもたらしている。
78	鳥羽見小	鳥羽見小学校 児童会	安心して過ごせる学校を目指し、挨拶運動や「なごやＩＮＧキャンペーン」に取り組んでいる。作品発表会や児童集会の企画・運営を行い、異学年交流を深めることで、仲良く力を合わせる学校づくりに貢献している。
79	白沢小	白沢小学校 給食委員会	栄養バランスよく食べることの大切さを継続的に呼び掛けている。アジア競技大会に参加する国で食されている有名な料理を調べたり、ポスターにしたりするなど主体的な活動を行い、食への関心を大いに高めている。
80	本地丘小	本地丘小学校 ６年生	縦割りグループ活動では、全校校外学習などの学校行事や清掃活動の中心となっている。国際理解についての学習をきっかけに人との関わり方について学んだことを生かし、学校のあたたかい風土づくりに貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
81	大森北小	大森北小学校 代表委員会	「大切な笑顔」をスローガンに、校門で挨拶運動をしたり、児童会行事の運営全般を担ったりした。また、アジア・アジアパラ競技大会の「折り鶴プロジェクト」に中心となって取り組み、大会への機運醸成に貢献した。
82	下志段味小	下志段味小学校 代表委員会	明るく元気な学校を目指し、「あいさつ運動」に取り組んだ。「あいさつミッケ！」の活動では、異学年の友達と名刺交換を行い、仲間づくりを行った。挨拶を通して学年を超えた交流活動の活性化に貢献した。
83	守山中	守山中学校 生徒会役員	生徒会役員として、学校の活性化を目的とした企画を主体的に立案・実施するとともに、「３年生を送る会」では司会進行など運営の中心を担った。責任感と協調性を発揮し、学校生活の充実に大きく貢献した。
84	守山東中	守山東中学校 前期生徒会	校内清掃活動の説明やアナウンスを担当し、月１回の挨拶運動を継続的に実施した。また、今年度新たに昼休みの全校レクリエーションを企画・実施し、学年の枠を超えた交流の場をつくり、学校の活性化に貢献した。
85	守山西中	守山西中学校 生徒会	「春夏秋冬２４℃～いつも暖かくて過ごしやすい西中～」をスローガンに掲げて活動に取り組んでいる。キャラクターを作成した挨拶運動を定期的に実施し、全校生徒が安心して過ごせる学校づくりに貢献している。
86	志段味中	志段味中学校 特別支援学級 さくら組	これまで受け継がれてきた花壇づくりを今年も継続し、花いっぱいの美しい花壇をつくることができた。また、地域貢献活動として、色鮮やかな花々が植えられたプランターを交番に届け、明るい地域づくりに貢献した。
87	守山北中	守山北中学校 生徒会役員	体育大会ではレクリエーションを企画・運営したり、有志活動「フラワー・ガーデン・キャンペーン」を主催したりすることで、全校生徒が学年・学級の枠を超えて交流しながら活動できる場の実現に貢献している。
88	森孝中	森孝中学校 生徒会執行部	「未来へ輝け～ｔｒｙ　ａｎｄ　ｅｒｒｏｒ～」「知りたい　深めたい　自信をつけたい」をスローガンに掲げ、学校行事等で全校生徒が主体的に活動し、やる気に満ちた学校のよい雰囲気づくりに貢献した。
89	吉根中	吉根中学校 生徒会役員	「夢幻泡影～一瞬一瞬が青春～」というスローガンの下、学校行事等の運営に積極的に取り組んでいる。また、地域の高齢者施設へ暑中見舞いや年賀状を送って交流を図っており、地域の絆づくりに貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
90	上志段味中	上志段味中学校 生徒会執行部	今年度開校した当該校の生徒会会則検討について、年度当初に全校生徒に訴えた。また、意見交換会や「上志チューブ」という取組も行った。新たな挑戦を積極的に行い、新しい学校の礎を築く活動の中心を担っている。
91	鳴海東部小	鳴海東部小学校 児童会	月に一度、代表委員会が中心となり「挨拶運動」を行い、全校児童の力で挨拶ができる学校づくりを推進している。６月に全校児童でつくり上げる児童会行事「なるとうフェスタ」を開催し、親睦を深め合った。
92	鳴子小	鳴子小学校	図画工作科では、一人一人がイメージをもち、友達や教師と話し合ったり、資料を調べたりするなど、自分で考える時間を大切にしている。制作した作品を第８５回全国教育美術展に出展し、文部科学大臣賞を受賞した。
93	戸笠小	戸笠小学校 児童会・代表委員会	「あいさつレンジャー」の活動により、挨拶をする意欲を高めることができた。また、地域の方々への感謝を伝える企画を実施することで、児童が日頃から多くの方々に支えられていることに気付く機会を創出している。
94	浦里小	浦里小学校 代表委員会	縦割り班活動を通して、相互理解や思いやりの気持ちの醸成を目的とした児童集会を行った。自己紹介ゲームや言われてうれしい言葉を集めて紹介することで、交流が深まり、いじめの未然防止に貢献した。
95	旭出小	旭出小学校 代表委員会	「なかよし集会」において、ペア学年の児童同士が仲良くなれる企画を考え、集会が円滑に進むように内容を工夫するなど、学校全体を意識した行動をし、ペア学年の絆を深めることができるように貢献している。
96	長根台小	長根台小学校 代表委員会	「１年生を迎える会」などで、楽しめる企画を行った。アジア・アジアパラ競技大会に向けた「折り鶴プロジェクト」では、「競技大会を盛り上げましょう」と協力を呼び掛けるなど、全児童の所属感や団結力を高めた。
97	滝ノ水小	滝ノ水小学校 児童会	児童会が中心となり、緑の募金や「アジパラーニング２０２６」、全校集会等の活動を創意工夫を凝らし企画・運営した。全校児童の協力を仰ぎ、校内の連帯感や一体感を高め、学校全体の活性化に大きく貢献した。
98	常安小	常安小学校 計画委員会	全校児童が仲良くなれる学校を目指し、「常安小ＩＮＧキャンペーン」を実施した。挨拶運動で気持ちのよい挨拶をしたり、ポスターを作成して全校児童に呼び掛けたりし、児童の意識を高めることに貢献した。

番号	校名	団体名	表彰内容
99	有松中	有松中学校 生徒会執行部	一人一人が思いやりをもち、一致団結して笑顔あふれる有松中学校を目指して企画を実行している。「ガーベナｏｎｅ　ｔｅａｍフェス」では、体育館で異学年が交流するレクリエーションを行い仲間意識を育てた。
100	左京山中	左京山中学校 生徒会役員部	「エンピツプロジェクト」を中心に、国際社会や持続可能性への関心を高める活動を実践し、その成果を全校へ広げている。また、意見箱の設置や全校アンケートの実施により生徒の声を大切にした取組を進めている。
101	鎌倉台中	鎌倉台中学校 生徒会執行部	生徒議会などの各種行事の企画・運営を担いながら、体育大会での「応援合戦・円陣」、「ノーチャイムウィーク」、「新入生応援プロジェクト」などの新企画を積極的に実施し、全校の一体感向上に貢献した。
102	猪高小	猪高小学校 児童会	各委員会が「挨拶週間」「生活ビンゴ」「ＳＤＧｓビンゴ」などを企画・実施した。児童会が考えた「明るく仲よく助け合う猪高っ子」を目指して各委員会が協力し、活発で笑顔あふれる学校づくりに貢献している。
103	藤が丘小	藤が丘小学校 代表委員会	「一人一人が一等星　笑顔輝く藤が丘」をスローガンに、挨拶運動や「いいところみつけ」など、学校をよりよくする提案や実践に取り組んでいる。こうした模範となる活動は、自治的な活動の充実に貢献している。
104	猪子石小	猪子石小学校 児童会	「あいさつ運動」と「ペア学年活動」を柱に主体的に活動している。「ほめほめあいさつ」で意欲の向上を目指し、異学年交流で思いやりや感謝を育み、行事も自ら企画・運営して学校の雰囲気向上に寄与している。
105	名東小	名東小学校 児童会	「仲間と協力」を目標に児童会活動を計画している。感謝の気持ちを育み、活動の意欲を高める「委員会紹介」を実施し、「ペアタイム」でみんなが楽しめる活動を企画して本校教育活動の向上に貢献している。
106	蓬来小	蓬来小学校 代表委員会	「あいさつでつながる、気持ちよく過ごせる」をテーマにした活動は、学校教育目標「ともに学び　夢を育む　よもぎの子」の実現につながっている。よりよい学校を目指して懸命に取り組む姿は、全校の模範である。
107	貴船小	貴船小学校 児童会	「笑顔あふれる学校」を目指して、挨拶運動や異学年交流に主体的に取り組んでいる。「交通安全を願う会」を運営し、学校全体での交通安全への意識や、見守っている人への感謝の気持ちを高めることに貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
108	上社小	上社小学校 児童会	昨年に実施した挨拶運動を発展させ、児童会で出した世界の挨拶やお面、方言等のアイデアを取り入れ、週に３回校庭に立ち、挨拶運動に取り組むことで、元気な挨拶が広がる活気ある学校づくりに貢献している。
109	引山小	引山小学校 代表委員会	代表委員会は「思いやりで笑顔あふれる引山っ子」をスローガンに掲げ、挨拶運動やペア集会を実施している。異学年交流を深める活動を通して、笑顔あふれる学校づくりや仲間とのよりよい関わりを促進している。
110	極楽小	極楽小学校 児童会	進んで挨拶ができるように、「あいさつビンゴ」の企画だけでなく、「なごやＩＮＧキャンペーン」の取組として「ＩＮＧ集会」の開催や「ＩＮＧすごろく」の企画をするなど、よりよい学校づくりに貢献した。
111	前山小	前山小学校 代表委員会	みんなが明るく楽しく過ごせるように、ペア集会の企画・運営を行い、ペア学年で仲良く異学年交流できた。他にもアジア・アジアパラ競技大会の学校メッセージをつくり、明るく前向きな学校づくりに貢献している。
112	北一社小	北一社小学校 代表委員会	異学年のつながりを深めるためにペア学年での活動を行った。また、代表委員会の企画として、全校児童が楽しめるようなレクリエーションを考えた。児童の活動の中心的役割を担い、豊かな人間形成に貢献している。
113	牧の原小	牧の原小学校 児童会	校訓「つよく　あかるく　なかよく」を達成しようと、朝の挨拶運動を実施したり、「牧の原スマイルフェスティバル」を企画・運営したりした。当該校に関わるみんなが笑顔で過ごせる学校づくりに貢献している。
114	天白小	天白小学校 児童会	全校児童は、挨拶を大切にするとともに、食育への関心を高めながら、明るい校内環境づくりに努めている。また、互いを思いやり協力し合い、楽しく安心して生活できる学校づくりに主体的に取り組んでいる。
115	八事東小	八事東小学校 児童会	全校児童を対象とした「ふれあいフェスティバル」や「アジパラーニング応援企画」の運営に取り組んだ。学校教育目標「Ｌｅｔ’ｓ　ｔｒｙ！すきを見つけてやってみよう！」の達成に向けた学校づくりに貢献した。
116	植田小	植田小学校 児童会	応援団として、「最高の運動会を創り上げたい」と、全校を巻き込む活動を行った。「アジパラーニング２０２６」の取組として、朝会で自分たちの思いや取組を伝え、リーダーとして、全校児童によい影響を与えている。

番号	校名	団体名	表彰内容
117	たかしま小	たかしま小学校 代表委員会	「わらいあふれるたかしまっ子」をスローガンに掲げ、ペア学年で清掃活動に取り組んだり、絆を深めることができる集会を開いたりするなど、仲間意識を深めることを目的とした活動の企画・運営に取り組んだ。
118	平針南小	平針南小学校 代表委員会	「アジパラーニング２０２６」の推進に積極的に取り組み、ＰＲ動画の作成や放送等の活動を通して、全校児童へアジア・アジアパラ競技大会を周知し、大会を盛り上げようという機運を高めることに貢献している。
119	相生小	相生小学校 ６年生	自分達の目指す運動会の実現に向けて、「応援チーム」と「運営チーム」に分かれて、主体的に企画・準備・運営に取り組んだ。その姿が他学年にとって次年度以降に向けた意欲の高まりにつながった。
120	大坪小	大坪小学校 代表委員会	「いいね」と感じた友達の行動を「いいね！いいね！カード」に記入して本人に渡すという取組や、「あいさつパズル」を活用した挨拶運動の企画・運営を行い、笑顔あふれる温かい学校づくりに貢献している。
121	山根小	山根小学校 代表委員会	代表委員会で協議を重ね、全校児童の願いを反映した学校教育目標を設定した。異学年交流や「なごやＩＮＧキャンペーン」を主体的に企画・運営し、全校を巻き込むことで温かく活力ある学校づくりを推進している。
122	平針北小	平針北小学校 児童会	「一人一人が安心できるみんなの学校」というスローガンの下、児童集会で「先生間違い探し」を企画した。異学年のペアで相談する機会を設けることでつながりを増やし、安心できる学校づくりに貢献している。
123	植田東小	植田東小学校 児童会	全校児童は、「一人一人を大切にする学校づくり」を目標に、互いを思いやり協力しながら活動している。児童集会の集団ゲームを通して、全校のつながりを深め、明るく温かな校風づくりに積極的に貢献している。
124	天白中	天白中学校 生徒会役員	「天白ぴかぴかプロジェクト」を企画・実施し、校内清掃を推進して全校生徒の環境美化意識向上に貢献した。また、「アイデア広場」を開催し、生徒の意見を反映した学校環境づくりに努めることができた。
125	天白特別支援	天白特別支援学校 高等部 イエローグループ	作業学習において、自ら進んで道具の準備や後片付けにも取り組むとともに、あらゆる生活場面において仲間への声かけを積極的に行った。主体的に行動する姿は、仲間の模範となり、活動の充実に貢献している。

番号	校名	団体名	表彰内容
126	守山特別支援	守山特別支援学校 高等部　産業科 生徒会	生徒からの意見を基に協議をして、学年Ｔシャツの制作や異学年交流会を行った。産業科の魅力を伝えるＳＮＳ発信、産業科をよりよくするための意見集約等、新しい取組に挑戦し、学校生活の充実に貢献している。

令和８年度

優良者表彰　被表彰者一覧

１　優良教職員（24 名）　（1 ページ）

２　優良社会教育関係者（5 名）　（6 ページ）

※名簿への掲載に同意された方を掲載しています。

１　優良教職員表彰（２４名）

番号	校名	氏名	表彰内容
1	千種中	奥野　文香	音楽主任として合唱指導に力を注ぎ、生徒の表現力と協働性を高めている。生徒が心を一つにして歌う姿は、音楽会を通して保護者や地域から称賛されている。生徒に寄り添った温かく丁寧な学級・学年経営を実践し、組織全体の教育力向上に大きく寄与した。
2	山吹小	阿知波　マリ子	豊かな経験と高い指導力を生かし、学年主任として学年経営や若手育成に尽力した。児童に寄り添う温かな指導に加え、「山吹セレクトタイム」の実践や音楽の専門性を生かした学習指導、保健主事としての取組を通して、学校全体の教育活動の充実に貢献した。
3	砂田橋小	吉川　隆生	校務主任として、管理職と教職員の橋渡しをするなど、学校運営を潤滑にしている。子どもへの温かな声掛けや個に応じた指導を柔軟に行い、保護者への対応も丁寧に行うため、信頼が厚い。助言を受けたり相談したりする職員も多く、中心的な役割を担っている。
4	杉村小	三小田　京子	長年の教職経験を基盤に、保健主事・学年主任・理科主任として学校運営に貢献している。また、自ら防災に関する研修に参加し、得た最新の知見をもとに、実態に即した避難経路の提案を行っている。これらは、本校の防災体制の充実に大きく寄与している。
5	金城小	今枝　和子	学びのコンパスに基づいた授業展開に積極的に取り組み、自由進度学習では校内でミニ研修会を開催するなど他の教員への指導も行っている。生活指導面でも、常に子どもに寄り添い、丁寧に接する指導姿勢により、子どもたちや保護者からの信望も厚い。

番号	校名	氏名	表彰内容
6	中小田井小	長谷部　里枝	きめ細かく、丁寧な学習指導だけでなく、学年主任として学年全体に目を配り、児童や保護者の気持ちに寄り添った指導をしている。他学年の教員の相談にも率先して乗り、協働して解決することができるため、保護者、児童、教職員から厚い信頼を得ている。
7	ほのか小	水藤　悦子	児童が気持ちよく学校生活を送ることができるよう、健康安全に配慮した環境整備に日々尽力している。児童の気持ちを常にオープンマインドで受け止め、児童一人一人のつまずきに応じた温かな支援を行い、保護者や児童、教職員から厚い信頼を得ている。
8	駒方中	加藤　優子	生成ＡＩを用いた授業やオンラインでの国際交流を積極的に導入し、生徒に寄り添った手厚い指導により、保護者からの信頼が厚い。初任者や学年主任を常にフォローしたり手本を見せたりすることで、人材育成と学校運営の両面で多大な貢献をしている。
9	井戸田小	滝川　由美子	高い危機管理意識をもち、児童がけがをしたり、体調を崩したりした際の対応は、的確かつ迅速で、不安になっている児童に寄り添うものであり、保護者や教職員からの信頼が厚い。児童に温かく笑顔で接し、見守る姿は、学校全体に好ましい影響を与えている。
10	豊岡小	内海　薫	校務主任として、物品配置の改善案などを積極的に意見具申し、学校運営に大きく貢献している。学級担任としても児童一人一人に向き合った指導ができ、厚く信頼されている。若手職員に積極的に声を掛けて相談に乗っており、職員室の中核を担う存在である。

番号	校名	氏名	表彰内容
11	瑞穂小	大家　優子	特別支援・教育相談担当として校内支援体制の充実に尽力し、音楽主任としても率先して学校運営に貢献している。児童に寄り添う指導で学習意欲や自己肯定感を高め、保護者・同僚から厚い信頼を得るなど、学校全体の教育活動の充実に大きく貢献している。
12	中島小	竹川　風香	学年主任として学年運営と若手教員育成に尽力し、子どもへの温かな指導でも信頼を集めている。英語力を生かし外国籍児童支援や不登校支援にも成果を上げ、環境委員会を通して学校美化にも貢献するなど、多方面で優れた実績を残している。
13	明徳小	河村　悦子	事務主任として教職員のニーズを的確に把握し、効果的な予算編成に努めた。校内の破損や不具合には業務士や業者と連携して迅速かつ的確に対応し、安心・安全な教育環境の維持に努めた。また、連携長として職員からの相談に応じ、的確な助言と支援を行った。
14	森孝西小	青石　美穂	養護教諭として、信念と愛情をもって児童に接し、応急処置や看護等を適切に行い、安全な学校環境の維持に多大な貢献をしている。主任養護教諭として、高い規範意識をもって職務を遂行する姿は、他の養護教諭からも絶大の信頼を得ている。
15	桶狭間小	加藤　力也	校務主任として、教材・教具や校内の鍵の管理を見直して整備や運用に努めたり、安全点検を踏まえて迅速に対応したりして、学校経営に尽力している。学級担任として、児童の言葉に耳を傾けたり、励ましたりして常に優しく接する姿が見られる。

番号	校名	氏名	表彰内容
16	大高南小	山田　洋子	校務主任として、安全点検を遺漏なく行い、破損に対しては迅速に管理職へ報告し、施設等の修繕を行った。常に安全な教育環境を整備しようとする姿が見られる。また、豊かな教職経験をもとに同僚や後輩への相談にも気軽に応え、教職員からの信頼を得ている。
17	熊の前小	玉越　典子	特別支援学級４学級の主任として、学級経営や個別の指導計画等について、特別支援学級担当教員や通級指導担当教員を的確に指導・助言し、学校経営に多大な貢献をしている。温厚で誠実な人柄は、児童に安心感を与え、教職員や保護者の信頼も絶大である。
18	鳴海中	森田　進午	学年主任として、生徒が自己肯定感や自己有用感をもてるよう、学力補充における個別の指導方法や学年行事の内容を工夫するなど、学年経営にリーダーシップを発揮している。生徒や保護者に温かく寄り添い、きめ細かく真摯に教育活動に当たることができる。
19	鳴子台中	奥岡　陽子	特別支援学級担任として生徒一人一人の実態に応じた指導を徹底し、自立と成長に寄与しており、保護者の信頼も厚い。また、毎朝の明るい挨拶指導により、他の生徒達にも親しまれている。若手教員への助言や校務に熱心に取り組み、学校運営に貢献している。
20	香流小	川村　智守代	調理所と担任の連絡・調整やアレルギー対応を行い、日々、安全で安心な給食指導に努めている。校内だけでなく、近隣校の栄養指導にも積極的に出掛けている。市の献立作成にも中心的な立場で携わり、本市学校給食の開発・推進に多大な貢献をしている。

番号	校名	氏名	表彰内容
21	牧の池中	川村　勝由	学年主任、生徒指導担当として、円滑な学年運営を行っている。また学校全体の場でも必要な発言や助言を行うとともに、他の教職員の考えも尊重し、協力しながら取り組むなど、学校の主柱となって活躍している。そのため周りの教職員からの信頼もとても厚い。
22	山根小	柘植　義昭	校務主任として学校運営の中核を担い、学校全体で取り組む業務や課題に対しては、常に自ら率先して取り組んでいる。本職員の最大の魅力はその温厚で包容力のある人柄にあり、教職員間の和を重んじた風通しの良い職場環境の構築に大きく貢献している。
23	植田北小	枡田　文子	校務主任として、全教科の教材教具を積極的に整理整頓し、環境整備に取り組んでいる。理科の教科担任として、プログラミングを取り入れた児童の興味を引きつける学習活動に取り組んでいる。主体的に取り組み、学校全体の教育活動の充実に貢献している。
24	向陽高	水野　啓子	数学科教員として高い専門性を発揮するとともに、進路指導主事として生徒一人一人に寄り添った進路指導を実践した。国際科学科主任として大学や研究機関との連携強化を図り、文部科学省ＳＳＨ事業を牽引するなど、本市の特色ある教育活動の充実に貢献した。

２　優良社会教育関係者表彰（５名）

番号	氏名・役職名	表彰内容
1	田畠　多津子 名古屋市 地域女性団体 連絡協議会 顧問 元名古屋市 地域女性団体 連絡協議会 副会長	地域での学習と実践活動に率先して参加し、リーダーとしての人望を集め、昭和６２年４月に港区西築地学区女性会会長に就任した。その後、平成２年４月より港区女性団体連絡協議会副会長、令和３年１月からは同会会長、令和６年４月からは同会顧問に就任し、子育て支援や青少年健全育成を旨とする「地域いきいき世話やきおばさん活動」を積極的に推進し、地域福祉の増進、安心・安全で快適なまちづくりに貢献してきた。 また、名古屋市地域女性団体連絡協議会においては平成２年４月より理事（令和３年１月からは常任理事）、令和４年４月より副会長、令和６年４月より顧問に就任し、同協議会の運営に参画している。 長年にわたり、学区・区・市女性団体の活動に尽力し、社会教育の振興と女性の地位向上を願い活動する姿は他の模範であり、本市の社会教育の推進における功績は極めて顕著である。
2	鬼頭　恵助 名古屋市立 小中学校 ＰＴＡ協議会 相談役 元名古屋市立 小中学校 ＰＴＡ協議会 会長、顧問 元名古屋市 社会教育委員	平成２８年から名古屋市立小中学校ＰＴＡ協議会の役員を務め、名古屋市教育委員会と連携を図りながら、子どもの安全を見守る全市一斉パトロールやあい・あい・あいさつ活動等に中心となって取り組み、市内ＰＴＡの発展に寄与している。 同会の会長を務めた令和２年からの２年間は、コロナ禍への対応や新しい時代に応じた運営のあり方の検討など、全市的なＰＴＡ活動の活性化に尽力した。 さらに、同会において「ＰＴＡ活動のあり方検討会」を立ち上げ、他団体や関係機関との継続的な連携の重要性について役員の意見を取りまとめるなど、今後のＰＴＡ活動の方向性を考える上で大きく貢献した。 また、令和２年から令和６年まで名古屋市社会教育委員を務め、本市の社会教育の発展に寄与した。 このように、ＰＴＡ活動の振興や社会教育をはじめとする本市の教育推進に尽力しており、その功績は極めて顕著である。

番号	氏名・役職名	表彰内容
3	渡辺　佐知子 名古屋市女性 レクリエーション バレーボール 連絡協議会 会長	平成２４年に守山区女性レクリエーションバレーボール連絡協議会会長に就任以来、長年にわたり区内各チームをまとめあげ、代表者会議や区大会の円滑な運営に尽力するなど、守山区におけるレクリエーションバレーボールの振興に大きく寄与している。 さらに、平成２６年からは名古屋市女性レクリエーションバレーボール連絡協議会役員として尽力し、令和２年からは同協議会会長として、市全体においてもリーダーシップを発揮し、本市発祥の生涯スポーツであるレクリエーションバレーボールの普及・発展の中心的な役割を担い、市民の健康増進に多大な貢献を果たしている。 このように、本市のスポーツ振興に大きく貢献し、スポーツによる地域の活性化に寄与してきた功績は極めて顕著である。
4	竹内　裕子 千種区 スポーツ推進委員 連絡協議会 会長 名古屋市 スポーツ推進委員 連絡協議会 理事	平成２年から長年にわたり、千種区スポーツ推進委員として、平成２２年からは千種区体育協会役員として、地域の体育・スポーツの振興に貢献してきた。平成２８年からは千種区スポーツ推進委員連絡協議会副会長に、令和８年からは千種区スポーツ推進委員連絡協議会会長に就任し、同協議会を取りまとめ、千種区で開催されるスポーツ大会の運営や指導などに精力的に取り組んでいる。 また、名古屋市スポーツ推進委員連絡協議会では令和８年から理事に就任しており、市の体育・スポーツの発展と市民の健康増進に寄与している。 このように、本市の体育・スポーツ振興に貢献しており、その功績は極めて顕著である。
5	梅山　昭彦 守山区 体育協会 会長	昭和６２年から守山区体育協会の軟式野球部長及び理事を務め、令和４年からは守山区体育協会会長として、温厚な性格と卓越した指導力から、軟式野球部のみならず、当区の各競技団体などからも厚い信頼を受け、各種地域団体との調整も積極的に行い、区内のスポーツ振興に長年にわたり大きく寄与している。 また、長年にわたり全日本軟式野球連盟愛知県守山支部の支部長として、区内野球連盟の活動を統括するとともに、各種大会の円滑な運営や各チームとの調整に尽力し、軟式野球の普及・発展に大きく貢献している。 このように、多年にわたり本市のスポーツ振興に多大な貢献を果たしており、その功績は極めて顕著である。